



今月号では、12月に開催されました定例教育委員会の報告と、新旭南小学校の活動を紹介します。

第12回定例会報告

12月20日開催

▼議事

●高島市教育委員会教育長の職務代理者の指定に関する規則について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律では、「教育長に事故があるとき、又は教育長が欠けたときは、あらかじめ教育委員会の指定する事務局の職員がその職務を行う。」とあることから、教育長の職務を代理する者とその順位を次のとおり定める議案について承認しました。

- 第1順位 教育部長
- 第2順位 教育次長
- 第3順位 総務課長

●高島市立学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則について

学校事務共同実施組織を置くための規則改正議案について承認しました。

●高島市指定文化財の指定について

新旭町安井川にある「河原市一里塚跡」と高島地域に古くから伝わる盆踊り歌「高島音頭」を高島市指定文化財にする議案について承認しました。(委員からの意見)

●平成19年度高島市教育委員会主要事業予算要求概要について

教育委員会全課室等の主要事業(約100事業)を予算要求する議案について承認しました。(委員からの意見)

●教育相談体制の充実をぜひとも図ってほしい。

・交付税措置分の財源を各事業に的確に当ててほしい。
・教職員研修事業では、組織力を向上させ、現場が協力し合える力(チームワーク)を身につける研修が必要ではないか。

・市の教育研究所の教職員研修機能を最大限に生かすべきである。
・各文化ホールは各々の特色を出す企画・運営を図ってほしい。

▼協議

●高島市文化財行政基本方針について

市民の皆さんが文化財の保存・活用事業に積極的に参画できる環境をつくるとともに、文化財を地域の振興と青少年の育成のために不可欠な資産と位置づけ、文化財の保存・活用事業を市民の方々の協働により展開していくための基本方針を策定しました。(委員からの意見)

●先人の徳を大切にすることを育て、貴重な文化財を守ってほしい。

●「いじめ問題」について

「高島市立小・中学校長及び生徒指導担当者緊急会議を開催し、いじめ問題への取り組みの徹底を図り、市内各小・中学校の取り組みを点検しました。点検調査の結果「いじめも

しくははじめが心配される件数」は、小学校で7校・23件、中学校で3校・10件の報告がありました。

その後の対策として、相談機関一覧を全児童・生徒へ配布、子どもと保護者へのアンケート実施、個別面談、再点検等の実施について説明がありました。

(委員からの意見)
・報告件数が県平均に比べると少ないが、安心することのないように。
・子ども達自身の取り組みの実施、例えばピアサポート(友達が相談相手)、PTAの真剣な取り組み、教員による人間関係づくりの学習「ライフ学習」等の意図的な実践、各種少年団体の指導者研修等も必要。

今の子どもの人間関係にどんな思いをしている。とらえどころのない孤立感を抱いている。何度も発している子どもからのメッセージを保護者や教師は見逃さないことが大切。

●その他の報告
人権教育指導者養成講座アンケート結果、第2回高島市美術展覧会、平成19年高島市成人式について報告を受けました。



校庭の桜の古木

「小学校の思い出は、入学式の桜から」という皆さんの桜に寄せられるからです。



新旭南小学校



桜の古木の下でお花見給食

また、子どもたちも四季折々に見える桜の優雅な、それでいてたくまじい姿に親しみを感じ、「校庭の桜とともに」を合言葉に学習を積み上げています。

●地域で生かされる 学校として

●地域ボランティアの活躍

優れた技能や体験を有する地域の方々に授業等で指導していただいています。陶芸、クラブ活動、読書活動、総合的な学習など多彩な活動に支援していただくおかげで、子どもたちも視野を広げ、技能を身につけ、生き方を学ぶ機会ともなり、学習活動に活力を与えていた



地域の人に陶芸を学ぶ

●地域で学ぶ・地域を学ぶ

5年生では、2学期に福祉に関わる活動を取り入れ、福祉の大切さや共生をめざす社会について学習を進めています。ボランティア活動を体験し、活動することのよさを感じると共に、施設で働く人々の生き方にもふれて、生き生きと働くことの素晴らしさに気づくことができています。

新旭養護学校とも交流しています。養護学校へ訪問したり、お越しいただいたりする中で、養護学校の子どもたちと楽しいひとときを過ごすにはどんなことができるのか、どんな工夫をすればよいのかなど、子どもたちが考えたことをもとに計画を立て、実践しています。



福祉施設への訪問

●地域の人々と共に

2年前に創立百周年記念事業実行委員会を立ち上げ、記念誌の発行、記念式典の開催等に向け動き出していました。入学式前より百周年を祝う看板を設置したり、人文字を描いて航空写真を撮影したりする中で、多くの方が学校へ盛んに訪問してくださいました。その中で、学校の現状を見ていただくこともでき、「学校の垣根は高い」といったイメージが、幾分か解消されたのではないかと感じています。

今後、地域の学校として、活動していきたいと考えています。



創立100周年記念式典

●教育委員会 Information
に対するご意見等は、高島市教育委員会事務局総務課(02-11-32)までお気軽にお寄せください。